

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 4 年 5 月 17 日(2022.5.17)

【公開番号】特開 2022-68240(P2022-68240A)

【公開日】令和 4 年 5 月 9 日(2022.5.9)

【年通号数】公開公報(特許)2022-080

【出願番号】特願 2022-17945(P2022-17945)

【国際特許分類】

C 0 8 G 63/12(2006.01)

C 0 9 J 167/00(2006.01)

C 0 9 J 7/30(2018.01)

B 3 2 B 27/00(2006.01)

B 3 2 B 27/36(2006.01)

H 0 5 K 1/03(2006.01)

C 0 8 G 63/123(2006.01)

10

【F I】

C 0 8 G 63/12

C 0 9 J 167/00

C 0 9 J 7/30

B 3 2 B 27/00 M

B 3 2 B 27/36

H 0 5 K 1/03 6 1 0 M

C 0 8 G 63/123

20

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 4 月 27 日(2022.4.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

エステル基濃度が $5000 \text{ eq} / 10^6 \text{ g}$ 以下、ガラス転移温度が -30 以上、酸価が $50 \text{ eq} / 10^6 \text{ g}$ 以下であり、全構成単位の合計量を 100 モル％としたときに、下記
のモノマー (B) 由来の基を 20 モル％以上有し、 10 GHz における比誘電率 (ϵ)
が 3.0 以下、誘電正接 ($\tan \delta$) が 0.008 以下である、ポリエステル (ただし、
粉体塗料用を除く)。

モノマー (B) : 連続して 10 以上の炭素鎖を有する、多価カルボン酸成分および / また
は多価アルコール成分

40

【請求項 2】

前記ポリエステルを構成する全構成単位の合計量を 100 モル％としたときに、下記のモノ
モノマー (A) 由来の基を 25 モル％以上有する、請求項 1 に記載のポリエステル。

モノマー (A) : 多環式構造を有する、多価カルボン酸成分および / または多価アルコー
ル成分

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載のポリエステルを含有するフィルム。

【請求項 4】

請求項 1 または 2 に記載のポリエステルを含有する接着剤組成物。

50

【請求項 5】

請求項 4 に記載の接着剤組成物により形成される層を有する接着シート。

【請求項 6】

請求項 4 に記載の接着剤組成物により形成される層を有する積層体。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の積層体を構成要素として含むプリント配線板。

10

20

30

40

50